

ほんべつ 議会だより

No.63

平成24年11月15日発行



ちょっぴり緊張して日頃の成果を発表

9月22日 本別町音楽祭（本別義経太鼓保存会、本別ジュニアアンサンブル、本別中学校吹奏楽部）

発行／北海道本別町議会 編集／議会広報特別委員会 北海道中川郡本別町北2丁目4番地1 TEL 0156-22-8123
FAX 0156-22-2147

第3回定例会

新規モデル事業の地域生活支援事業にかかる補正予算等を可決

平成24年第3回定例会は9月4日に開会し、一般質問のほか一般会計他7会計の補正予算を審議し、全て原案どおり可決しました。審議された主な内容は次のとおりです。

一般会計補正

地域生活支援事業

問 ①モデル事業として取り組む地域生活支援事業費補助金について、人員体制、進め方や窓口など、どのような

中身か。

②地域生活支援の関わりで、福祉の面で、福祉の面で、例えばワーキングプアのような、雇用支援とかも含めて議論は行われるのか。

地域生活支援事業の窓口となる保健福祉課



答

①経済困窮、社会的孤立の状況にある人を支援する体制を整えていく国のモデル事業です。

保健福祉課が窓口となり、ワーキンググループを作ります。そこで総合相談、就労支援など5項目について検討し、地域生活支援計画をまとめます。取り組みができるものについては今年度中に進めていく予定です。ワーキンググループは、役場の関係部局の職員で構成し進めていきます。

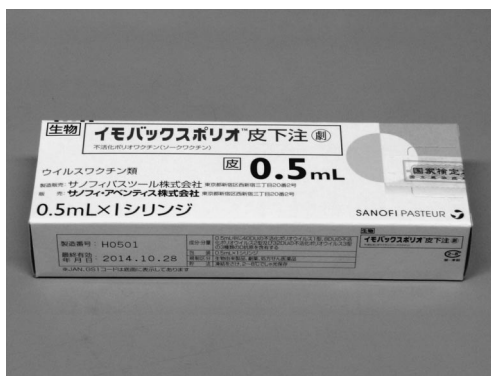
②あらゆることを視野に入れながら、モデル的にどのようなことができるか、ワーキンググループの中で検討を行っていきます。

ワーキンググループにおいては、就労に関係する農林課、企画振興課等も位置づけしています。十勝は農業大国ということ

で、この辺も着目しながら、雇用等を含めた支援を考えていく必要があるだろうと考えています。

不活化ポリオ及び4種混合ワクチン接種

問 不活化ポリオ及び4種混合ワクチン接種の、対象児童数は。又、住民への周知状況は。



不活化ポリオ生ワクチン

答

予定者の人数は延べ人数で、不活化ポリオ生ワクチンが175人、4種混合は90人です。周知につきましては、新生児訪問、乳幼児健診、健康管理センターだより、町広報紙等で漏れないようお知らせしてまいります。

河川敷陸上競技場トラック改修工事

問 陸上競技場のトラック改修工事で当初の置き敷きタイプから、ウレタン舗装に変更になっているが、陸上関係の方々と協議は行っているか。

答

利用団体である、陸上クラブ、小学校陸上少年団、中学校陸上部、本別高校陸上部とは協議をしています。ほとんどの大会で実際トラックについては、ウレタン舗装が使用されています。



ウレタン舗装に整備中の河川敷グランド

平成24年度 各会計補正予算

会 計	(補正額) 補正後の額	主 な 内 容
一 般 会 計	(1,130万円)	指定寄付金 町税還付金 (臨時会)
	(3,268万1千円) 65億8,163万9千円	地域生活支援事業(経済困窮、社会的孤立者等への支援体制整備) 身体障害者等介護給付、訓練等給付 不活化ポリオワクチン及び4種混合ワクチン委託 加工用馬鈴薯貯蔵施設萌芽抑制装置整備 河川敷陸上競技場トラック改修工事(定例会)
特 別 会 計	国民健康保険 (8,612万2千円) 13億5,450万5千円	基金積立(保険給付費支払準備金) 精算償還金
	後期高齢者医療 (7万9千円) 1億1,387万6千円	健康診査受診勧奨用チラシ作成 一般会計繰出金
	介 護 保 険 (1,556万1千円) 8億2,964万5千円	基金積立金(前年度決算に伴う積み戻し) 精算償還金
	介護サービス事業 (10万9千円) 2億8,491万9千円	介護伝送ソフトバージョンアップ
	公共下水道 (811万5千円) 5億601万4千円	管渠・ポンプ所汚水ポンプ修繕 浄化槽新設工事(工事件数増による)
水道事業会計	(129万2千円) 2億3,527万4千円	第2取水転倒ゲート下部止水鋼部取替工事 (老朽化による腐食・剥離のため)
病院事業会計	(293万4千円) 15億9,541万円	不活化ポリオワクチン及び4種混合ワクチン購入 内視鏡、耳鼻科手術器具修理

※第3回臨時会含む

国保病院不明金問題

問 今回の不明金問題で、対象患者の方について、どのような影響がありましたか。又、病院としての対応は。

答 療費の患者の方の分につきましては、納付済みであることを職員が確認しており、患者の方は不利益にはなっておりませんし、病院から督促をすることもありません。



国保病院

第3回臨時会

開催日 7月31日

平成24年第3回臨時会において次のとおり承認、可決されました。

- ・専決処分の承認を求める件「平成24年度本別町一般会計補正予算(第4回)」承認
- ・平成24年度本別町一般会計補正予算(第5回)について可決

常任委員等が改選

本年8月で任期満了により、各常任委員会と議会運営委員会、議会広報特別委員会の委員改選が、第3回臨時会で行われました。構成は次のとおりです。

総務常任委員会

委員長 方川英一
副 大住啓一
委員 黒山久男 戸田徹
林 武 山田鶴雄

産業厚生常任委員会

委員長 山西二三夫
副 阿保静夫
委員 小笠原良美 笠原求
高橋利勝

議会運営委員会

委員長 高橋利勝
副 黒山久男
委員 小笠原良美
方川英一 山西二三夫

議会広報特別委員会

委員長 大住啓一
副 阿保静夫
委員 笠原求 黒山久男
戸田徹

12月定例会は
3日から予定しています

私たちの住むまちの議会です
どなたも自由に傍聴できます
あなたも傍聴してみませんか

平成23年度各会計決算審査特別委員会

一般会計など9会計の決算を認定

9会計の総支出額は11億6千万9百万円、一般会計は前年比12億7千万6百万円減の69億6千万8百万円で認定

第3回定例会で付託された平成23年度各会計決算審査特別委員会（方川英一委員長・10名）は10月9日、10日に開催し、8名の委員から81項目の質疑があり、審査の結果、9会計の決算を認定しました。主な審議内容は次のとおりです。

一般会計

防災行政無線

問

①設置からかなり年数を経ているが、個別受信機の故障等苦情はあるか。

答

住民の皆さんの保存要望があり、調査いたしました結果、道とも協議し、現状の形で残していく考えています。

答

①苦情はありませんが、修理をして対応しています。

②総合計画では平成27年度導入予定です。アナログか、デジタル化なのか検討時期にきています。

本別川鉄橋点検

問

本別川鉄橋の点検の結果、現状維持で

問

①設置した方からの感想や情報は聞いているか。

住宅用太陽光発電システム導入費



保存される本別川鉄橋

答

①個別のアンケート調査等は未実施ですが、直接伺った中では、かなり電気料が安くなったと聞いています。

②今までの利用者にアンケートをとって、結果についてはPRの活用を図っていきます。

問

①利用状況が少なくなっているが、内訳は。

②借上の際の補助金制度が利用されていない現状について、検討しているか。

答

①総体で13件。管内8件、管外5件です。この内、一泊が5件、日帰りが8件です。

②行政改革の中の、補助金部会で、現状等踏まえて検討し整理していく考えです。

街路灯整備事業費

問

街路灯のLED化による電気料の削減効果はどの位か。

答

LED化された自治会の実績では、70%位削減になっている自治会もあります。

問

街路灯で削減効果があつたことを踏まえて、庁舎内のLED化の検討は。

答

24年度現在、試験的に付けています。来年度実施に向けて、財政的な問題等含めて検討していきます。

鹿の被害

問

鹿の駆除頭数と農作物の被害はどの位か。

答

駆除頭数は114頭の捕獲があり、被害額は7,670万3千円です。

中小企業融資

問

中小企業の融資の状況は。

答

貸付状況は前年度76件に対して、23年度は84件の貸付状況です。保証料の補助額は36件で、件数は前年並みです。

橋梁維持費

問

調査した163橋中18橋が補修等の必要があるとのことだが、緊急性度合いの判断は。

答

美里別西上の町有林入口付近の通行止めが1橋、美里別の幸栄橋



庁舎内のLED照明

の応急処置が1橋です。16橋は通行止めの必要性はありません。

問 幸栄橋は大型車も通行しますし、十分に警戒して早急に調査し、住民に説明が必要では。

答 週3日点検をしていますし、今は安定している状況です。調査については現在行っているところですが、通行する方の安全第一を考えています。

向陽町団地改善事業

問 工事を見て、新築でも良かったのではと町民の方から声を聞くが、コスト削減はどの位か。

答 新築工事を行った場合の試算と比較しますと、1棟4戸で約1,400万円のコスト削減になります。



改築された向陽町団地

パークゴルフ場使用料

問 太陽の丘と義経の里パークゴルフ場使用料の内訳は。

答 太陽の丘は1万51人、113万1千円、義経の里は1,279人、12万2千円です。

問 有料によって、利用が減少しているようにだが、町民の声を受け止め、行革答申を待たないで見直していく考えは。

答 第4次行革推進計画の、本別公園のあり方検討の中で調査をし、27年度までの計画に向けて、使用料等部会で詰めたのち行革推進委員会で検討します。

総括質疑

問 平成23年度を通して、産業振興、福祉の充実、農業の基盤整備など、重点分野の取り組みはどうであったか。

答 気象の影響や国からの予算削減など厳しい状況ではありましたが、基盤整備事業など農業振興に大きな効果がありましたし、加工施設が完成し、新しい本町の産業を全国に発信するという施設の重要性も確認できました。

全体を通して、住民の生活に密着した実感がもてる予算の執行ができました。

国民健康保険特別会計

問 国保税の軽減や減免措置があると思うが、収入未済額、不能欠損額が増加している背景の要因は。

答 不能欠損については、ほとんどが生活困窮です。近年の景気の低迷により、国保へ加入の企業の増加や、不安定雇用者の加入が増え、国保加入者の厳しい状況が収納率に影響していると考えます。

公共下水道特別会計

問 個別浄化槽の勇足元町、仙美里元町の普及の状況は。

答 平成23年度までで勇足元町が13基、仙美里元町が7基です。

水道事業会計



本別町浄水場

問 ①薬品の使用量はどの位か。また、前年と比べて多いか少ないか。
②水質検査の結果は。

答 ①ポリ塩化アルミニウムは3万5,711キログラム、塩素は7,396キログラム、pH調整のためのソーダ灰は25キログラムで、いずれも昨年度より少ないです。

②検査結果は、50項目のうち主なもので、塩素酸基準値0.6ミリグラムに対して最高値0.06ミリグ

ラム、臭素酸基準値0.01グラムに対して最高値0.001未満と基準値の10分の1となっています。

問 使用量が減っている理由は。やかん等の白い付着物は薬品量と関係あるか。

答 利用水量と漏水の修理により年間配水量が減少したことで、大雨が少なかったためです。

原水に含まれるカルシウム、マグネシウムの成分であり、塩素ではありません。

国民健康保険病院事業会計

問 事業収入中、透析の収入はいくらか。

答 入院、外来合わせて、2億7,200万円程度の収入があります。



患者さんに必要な透析室

一般質問

4名の議員から8問



行政

「出張旅費で公費の2重支給」の経過と今後の対応は
答 2重支給は改善します。実費支給は検討課題です



阿保 静夫議員

阿保議員 職員の札幌出張で
 共済と公費から宿泊費が「2
 重支給」されていたとの報道
 がありました。管内19市町村
 中17市町村が2重支給を行っ
 ていたとのこと。しかし、

1町1村は正
 確な処理をさ
 れていたよう
 なもので、本町
 においてもな
 ぜこのような
 ことが起こっ
 たか、今後ど
 のように改善
 すべきか等につ
 いて見解を伺
 います。

高橋町長 平成20年12月からの
 法施行により、財団法人北海道市町村福祉協会が一般法人への移行過程の中、「利用促進」を進めているという経過があり、平成22年度は福祉協会の助成が2,500円、共済組合からは1,800円でした。
 今後、公費の2重取りとなるような出張の際の助成制度を受けることは辞退することと全職員に周知しました。
 旅費の支給を現行の「定額支給」から「実額支給」にするには領収書の点検等、事務が煩雑になることも含め経済効果があるかどうかなど、相対的に検討すべき課題だと考えています。

町は障がい者枠を設け職員採用試験を
答 特別枠採用はなかなかむずかしい



戸田 徹議員

戸田議員 障がいを持つている人の積極的な採用のため、現状と課題について町長の基本的な考え方を伺います。

①障がいのある人は何人か。
 ②町の採用の基本的な考え方は。

③障がい者の枠を設けての採用試験をすべきではと考えますが。

高橋町長 ①現在は4名です。
職員の割合は2.6%です。

②十勝町村会の統一試験の中で選抜されて、そして最終的に希望地に面接するというものになっていますから、そういう方向で考えていかなければなりません。

③特別枠としていくのは、なかなかむずかしいかというふうに、私どもはとらえています。

職員数に占める障害者雇用の割合とは

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対してその雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者の割合が一定率以上になるよう義務づけています。国、地方公共団体等は2.1%となっています。

ものしり博士から



身体障害者手帳

グループホームとは、ケアホームとは

一般的にグループホームは、何らかの支援を必要とする障がいのある人が、数名のグループ単位で暮らしつつ共同住居です。世話人から生活や仕事のことが助言を受けたり、相談したりして生活することができます。(障害程度区分1または非該当)
ケアホームは、入浴、排せつ、食事などの介護や生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡など、日常生活上の支援を受けて生活する所です。グループホームに比べて障がいの重い人を対象としています。(障害程度区分2以上)



作業中のつつじの園のみなさん

福祉

暮らし

グループホーム・ケアホームなどの整備の現状は

答 なかなか難しいのが現状ですが、最要課題と受け止めています



高橋利勝議員

高橋議員 本町における障がい福祉の取り組みについては、住宅環境の整備、就労支援の充実など懸案事項があり、こ

れまでも取り組まれてきました。今回の障がい者福祉計画策定及び実施にあたって以下2点について伺います。

① **グループホーム、ケアホーム**等の設置に対する現状と今後の考え方は。

② 障がい者雇用と就労支援の現状と今後の考え方は。

高橋町長

① **グループホーム**やケアホームの整備については、現在、町内の関係団体やNPO等の皆さんと方向性を示しながら協議していますが今日の経済情勢などからなかなか難しい状況にあります。

これらの施設の実現は最重要課題と受け止め、一日も早くできるような努力していきます。

② 障がい者雇用と就労支援については、これまでも取り組んでいます。短時間の仕事を希望する方もいますので、道の駅や空き店舗のサロン活動など関係者団体と連携を図りながら検討していきます。

町国保病院の今後の運営は

答 窓口業務の見直し、民間診療所との連携を進めます

阿保議員

① 不明金問題の再発防止と窓口業務の見直し、直営との比較検討は。

② 国保病院退職医師による民間診療所の開設と国保病院の今後の運営は。特に協力連携の方向と国保病院の関係診療部門のカットや病院の収支に対する影響について。

③ 自治体病院運営で、収入に関する消費税より支出の消費税・「**損税**」が大きく上回っていると考えているが、現状と国に向けた取り組みについて見解を伺います。

高橋町長

① 専門性のある業務で、委託は継続します。「未収金」を3カ月毎から毎月のチェックに変更しました。

また、直営では人件費が倍かかるかと判断しています。

② 民間診療所医師には、透析、CTやMRI、ペースメーカー治療などを行っていた

損税とは

消費税導入時、病院は非課税業者に指定されています。病院の収入である保険医療費は非課税で患者から消費税はもらっていません。対して支出の医療機器、診療材料や医薬品を業者から購入する時は消費税がかかります。つまり、経費にかかる消費税分を消費者(患者)から回収できませんので、病院が抱え込み、大きな負担となっています。これを「**損税**」といいます。



町道の維持管理と除雪に対する考え方は

答 除雪は10cmにこだわらず出動します



大住啓一議員

大住議員 町道の維持管理の現状は、どうなっているのか。また、冬季の除雪作業に対する考え方を伺います。

①町道の管理で、近年目立つのが側溝に群生している柳などの雑木、市街地山側の舗装道路の陥没などがあります。大きな事故につながる前に対応すべきと思いますが、町長の考え方は。

②除雪に関しては、素早い対応が必要だと思います。過去には、道路面が「わだち」になったこともありました。

また、積雪が10cmを満たしていないと出動しないのか、除雪計画の周知も含め、町長の考え方は。



傷みがひどい町道柏木1号通り

高橋町長 ①砂利道の路面整備、路肩の草刈は年2回から3回、道路パトロールは随時行っております。陥没している道路は、年次計画で直していきたいと考えています。

②除雪作業の出動は、10cmにこだわらず柔軟に対応します。「わだち」ができないように1回目の出動できちんとし、除雪計画は広報に掲載します。

町国保病院の運営について

答 不明金の弁済は、契約の中で履行してもらいます

大住議員 10月に開院予定の病院との連携内容と、医療費一部負担金の不明金に関わる損害弁済に至った経緯について伺います。

①開院する病院との連携内容と、患者さんの情報（カルテ）提供について町長の考え方は。

②不明金の弁済に至った経緯と、事務処理見直しの内容は。さらに信頼回復の観点から、窓口業務を直営で行う方法もあります。また、モニター会議の皆さんにも報告し、相談すべきと思いますが、町長の考え方は。

高橋町長 ①連携内容は、透析外来の診療を月2回行っていたかどうか、患者さんの紹介も行っていたかです。

患者さんの情報の提供は、本人の同意があると判断し問題はありませ

②不明金の弁済は、委託契約に基づく事故であり、会社が弁済することになっていま



開院した民間診療所

す。事務処理の見直しは、点検作業を毎月実施します。

また、窓口業務を直営に戻すことは、倍のコストがかかるので難しいと思います。モニター会議では、委員の皆さんにお話をし、意見をいただきたいと考えています。

教 育

市街地町道の片側一車線の確保 をなるべく早くできないか

答 歩行者の安全や車両の安全通行
のため最大限努力します

高橋議員 除排雪に対する町

民の意見が大変多いように受け止めています。そこで以下3点について伺います。

①市街地の町道については除排雪により、なるべく早く片側一車線を確保し、車がすれ違えるようにするべきと思うが。

②向陽町団

地通りは高齢者の安全性を考えると、速やかに片側一車線を確保するべきと思うが。

③勇足地区の今冬季の雪捨て場はどうなるのか。

高橋町長 ①片側一車線の確保については、本町の機動力、企業6社の皆さんの力もかりて、作業を行っています。

歩行者の安全や車両の安全通行のために最大限の努力をさせていただきます。

②基本的にはまず第1番目の優先順位である大きな通りを開けて、それからまた個々の対応ということになりますので御理解ください。

③勇足地区の雪捨て場につきましては、開発局の協力を得て、河川の堤外用地をそれぞれ模索しています。

いじめに対する考え方は

答 いじめが認知されましたが、
面談等で解消されました

大住議員 滋賀県大津市で市

立中学校の男子生徒が自殺した問題は、社会に大きな衝撃を与えました。いじめは、あつてはならないことで本町においても、さまざまな策を講じているものと思います。

学校現場、地域の方々の理解と協力、そして何より、教育委員会の強い指導力が必要だと思います。また、本町では、文化・スポーツ団体の活動、公民館活動等、地域の皆さんが、子供さん達とともに素晴らしい活動をしています。この方々との連携はどのように考えているのか。

さらに数年前、本別高校で痛ましい事件がありました。が、地元高校とどのようにかわるべきか考え方を伺います。

中野教育長 最近の状況は、

昨年5月と11月、本年5月に3回のアンケート調査を行いました。4件がいじめと認知されましたが、面談・指導等で解消されたとは判断しています。取り組み状況は、アンケート調査のほかに、スクールカウンセラー等で実態の把握をし、迅速に対応できるようにしています。各団体の皆さんや高校とも連携を図りたいと考えています。



速やかな除排雪が望まれる市街地町道



いじめには迅速に対応します

意見書

第3回定例会では5件の意見書が提出され原案可決されました。意見書の要旨は、次のとおりです。

【要旨掲載】

オスプレイの配備撤回を求める意見書

オスプレイを配備することは国民、県民生活の安全、安心を守る立場から到底許されません。よって政府は安保条約を理由に米国の言いなりにオスプレイ配備を国民に押し付けるのではなく、米国に対して配備の撤回を求めるよう要求します。

提出者 阿保静夫

可決

消費税増税の撤回を求める意見書

民主、自民、公明3党の合意で消費税増税法案が強行採決で成立しました。増税分はすべて社会保障にとの説明ですが、新たな大型公共事業へ投入との問題も出てきています。民意は税率引き上げ反対が過半数を超え、増税は暮らしに大きな影響が出るところにたえています。よって、消費税増税は撤回するよう強く求めます。

提出者 阿保静夫

可決

道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

「新たな高校教育に関する指針」は見直しを行うこと。「公立高校配置計画」については、一方的な策定は行わないこと。「遠距離通学費等補助制度」5年間の年限を撤廃すること。障がいのある・なしにかかわらず地元高校へ通うことができよう進めることを要請します。

提出者 黒山久男

可決

けいれん性発声障害(SD)の研究・治療等の推進を求める意見書

けいれん性発声障害(SD)は現在、原因は解明されていません。治療法は、対処療法に限られ、手術と注射治療があります。通院の困難性、多額の医療費を要すること等から国においては保険適用等の措置を講ずるよう要望します。

提出者 高橋利勝

可決

改正貸金業法の堅持及び多重債務対策の強化を求める意見書

改正貸金業法が完全実施されて2年が経過しました。この間、同法改正は多重債務対策として大きな成果を上げています。他方一部には、金利引き上げや総量規制の緩和を求める動きがあります。政府においては、現行の改正貸金業法を堅持することにも多重債務対策を強化、推進するよう要望します。

提出者 高橋利勝

可決

行政報告

9月4日第3回定例会において、町長並びに教育委員長から行政報告がありました。（抜粋）

町長

地域生活支援事業の取り組み

「地域生活支援事業」は平成24年度から3年間、厚生労働省が市町村における生活困窮者や社会的孤立にある人を支援する体制を整備していくためのモデル事業として計画策定を行うものです。

町としては、国からモデル事業の指定を受け、小規模町村の立場から「生活支援事業計画」のあり方について、課題の検討及び問題点の整理を図り、国に発信して参りたいと考えています。

金 町国保病院における医療費一部負担金の不明

町国保病院における医療費一部負担金の不明金につきまして、平成23年度分、18名で20件、111万715円の不明金がある事を確認いたしました。

町の対応としましては、委託業者に早急な内部調査の実施及び今後の対応などを要請するとともに、担当部署へは管理体制の確認徹底などを指示したところであります。

警察への捜査協力につきましては、委託会社が所有している関係書類を提出していること、また、病院でも会計窓口の現場確認など、調査協力の打診を受けています。これらの本格的な捜査の開始、及び委託契約に基づく報告書により、損害額の弁済などを定めた確認書を先般、委託会社と取り交わしました。

今後、事故の再発防止と病院の信頼回復に向けて、更に最善の努力をし、1日も早い原因究明に向け、全面的に捜査への協力をしていきたいと考えております。



処置室前

内科常勤医師の退職並びに診療体制の変更

平成18年3月に、町国保病院に着任されました藤沢副院長から9月末で退職される届出がありました。

藤沢医師の今後につきましては、町内で開業予定であり、国保病院との連携などにより、引き続き本別の地域医療を担っていただけるものと期待しています。

今後の国保病院の内科診療体制については、金曜日の午後外来の休診を考慮しており、また、外科については、帯広の外科医師の協力により、週1回、月曜日の午後外来を再開することとしました。

今後の医師確保につきましては、大変厳しい環境にはありますが、全力で確保対策を進めてまいります。

教育委員長

教育委員会事務所で窃盗事件

今年1月に発生いたしました教育委員会事務所で公金の盗難事件が発生したことから、現金や貴重品の保管管理につきまして今後の対応を協議し、公金の管理方法、施設の防犯対策など改善しているところであります。また、施設管理責任者に対しては、十分な管理体制を怠ったことにつきまして、訓戒措置を講じたところであります。

今回の事件により、町民の皆様の貴重な財産であります公金が、管理の不徹底から盗難にあいましたことに、心から深くお詫び申し上げます。今後、このようなことが起こらないよう、より一層身を引き締めて教育行政の推進に努めます。

仙美里中学校の統合

仙美里中学校の統合につきましては、仙美里中学校PTAと仙美里小学校PTA

Aと検討を重ねてきましたが、子どもたちの将来を考えると、「統合やむなし」との結論となりました。昨年7月には、仙美里中学校統合検討協議会を設立し、また、本年5月には、仙美里中学校閉校記念事業協賛会設立準備会を設置して、地域含めた協議を進めてきました。

統合の時期は、平成26年3月末をもって閉校し、4月1日から本別中学校へ統合することとなります。

これまで地域の生涯学習推進の場として大きな使命を果たしてきた学校が閉じることは、大変寂しいことではありますが、子どもたちが安心して、円滑に統合できるように、保護者・地域の皆様のご意見を伺いながら進めていきたいと考えています。



おしまれて閉校する仙美里中学校



緊張感のある 議会のやりとりを



緑町 高瀬祐司さん

この度は、緑町自治会長の高瀬祐司さんにお話しを伺いました。昭和42年から創業していた建設業を廃業し、現在は訪問介護施設「共生住宅きらり」（平成20年開設）の社長でもあります。

議会傍聴にこられたきっかけは、「自治会連合会の積極的な議会傍聴を行う方針を受けて、今回で6回目ほどになります。」と答應してくれました。また、議会傍聴に来てみての感想について伺いました。

「一般質問者が少なく、固定化しているようです。この度は、緑町自治会長の高瀬祐司さんにお話しを伺いました。昭和42年から創業していた建設業を廃業し、現在は訪問介護施設「共生住宅きらり」（平成20年開設）の社長でもあります。



委員長	大住 啓一
副委員長	阿保 静夫
委員	笠原 求
	黒山 久男
	戸田 徹

今回は新メンバーになりました。町民のみなさんと議会をつなぐ「議会だより」になるようお願いしています。

今年、農作物の収穫は近年になく順調に推移し、2年ぶりとなったきらめきタウンフェスティバルは、好天に恵まれ3万7千人の入場があり、盛況の中開催されました。

63号の「議会だより」が皆さんの家庭に届く頃は、冬への準備に忙しいことと思います。

議会日誌

〔 7 月 〕

- 3～4日 道議長会議員研修会（札幌市）
- 5日 福島県天栄村議会行政視察
議会広報特別委員会
- 9日 美幌町議会行政視察
- 13日 議会広報特別委員会
- 18日 議会広報特別委員会
- 30日 議会運営委員会
- 31日 議員会役員会、林活議連役員会、
第3回臨時会、議員会総会、林活議連総会



〔 8 月 〕

- 1日 高知県梼原町議会行政視察
- 3日 仁木町議会行政視察
- 10日 総務常任委員会、産業厚生常任委員会
議会運営委員会
- 22～23日 第76回議会広報研修会（札幌市）
- 28日 十勝町村議会議長研修会（広尾町）
- 31日 議会運営委員会、議員協議会



〔 9 月 〕

- 4日 第3回定例会 開会、議員会役員会
- 7日 議会運営委員会
- 11日 本会議（一般質問）
- 12日 本会議（議案審議）
- 13日 本会議（決算提案）、議会広報特別委員会
- 24日 十勝林活議連協議会及び
十勝林活議連協議会の合同役員会（帯広市）
- 27日 議会広報特別委員会
- 28日 人の波運動



〔 10 月 〕

- 4日 産業厚生常任委員会勉強会
- 5日 総務常任委員会勉強会
- 9日 各会計決算審査特別委員会
- 10日 各会計決算審査特別委員会、議員協議会
- 15日 総務常任委員会所管事務調査
- 17日 林活現地検討会（足寄町）
- 22日～24日 総務常任委員会行政視察研修
（上川町、当別町）
- 25日 東川町議会行政視察
- 26日 議会広報特別委員会
- 29日～31日 産業厚生常任委員会行政視察研修
（湧別町、旭川市）
- 31日 議員協議会



編集後記